

広報

# さ か い



## CONTENTS

- このまちが好きですか ..... 2
- 「命の楽譜」を後世に ..... 6



# まちへの思いを形に

～寄付を通じた「市民参加型社会」の構築～

「寄附による市民参画条例」は、今年3月に開かれた市議会で、議員発議によって制定。市民が誇りを持って市政運営に参加するという視点で、寄附を通じた「市民参加型社会」の構築を目指して定められました。

この条例は「寄附による投票条例」とも呼ばれています。市民は市が提示する政策メニューの中から、寄附という形で自ら望む政策を直接選択することができ、市政に直接参加できるようになりました。

**■寄附を募る政策メニューは市民提案**

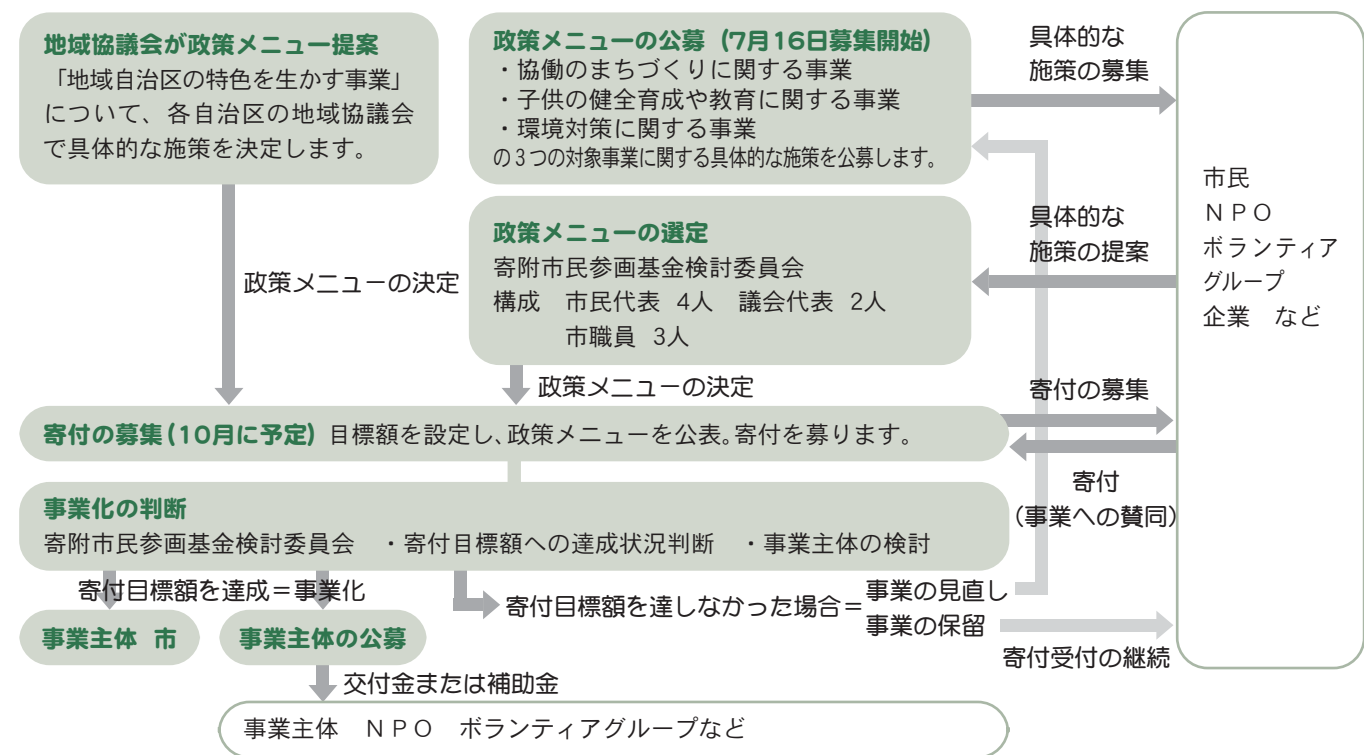
寄附を募る政策メニューは、次の4つの対象事業について、市民や地域協議会などから提案されたものです。

- ① 協働のまちづくりに関する事業
- ② 子供の健全育成や教育に関する事業
- ③ 環境対策に関する事業
- ④ 地域自治区の特色を生かす事業

市民などから公募  
4つの地域協議会で、それぞれ決定

市は、①～③の各対象事業に関する具体的な施策を、市民やNPO、ボランティアグループなどから公募します。(5割に募集案内) 寄せられた施策は「寄附市民参画

## 寄附による市民参画条例 政策メニューの募集から実施までの流れ



例えば、「自分たちのまちに、こんな公的なサービスが欲しい」と考えたときは、市にその公的なサービスをご提案ください。その提案が政策メニューに選ばれば、その事業に必要なお金を、寄付として募ることができます。寄付が目標額に達すれば、政策実現！ 言わば、まちづくりを『Do it yourself (自分自身で作ろう)』です。

**■寄付目標額を達した事業から実施**

市は、7つの政策メニューを、広報紙や市のホームページなどで公表。寄付を募り、基金として積み立てて、政策実現に必要な目標額に達した事業から実行していきます。

また④の「地域自治区の特色を生かす事業」については、4自治区の地域協議会で具体的な施策を決定します。

基金検討委員会」で選定し、1項目に1つの政策メニューを決定します。

また④の「地域自治区の特色を生かす事業」については、4自治区の地域協議会で具体的な施策を決定します。

# このまちが好きですか

生まれたこのまち  
育ったこのまち  
移り住んできたこのまち  
働くこのまち  
思い出を作ったこのまち  
このまちの将来を思って考えた、  
あなたの政策を実現することができる  
「寄附による市民参画条例」ができました。

思いがあるまちだからこそ、  
「もっと住みよいまちに」「もっと発展してほしい」  
など、その願いも強くなり、  
もっとまちを良くしたいという思いが強いはず。  
このまちが好きですか。  
そんな問いかけに、  
政策の提案や寄付による応援という形で、  
答えを返してみませんか。

あなたの考えを政策に  
あなたの応援で政策実現



# 政策メニューを公募

～7月16日から募集開始します～

# 政策への期待は寄付で

～寄付を通じて市民ニーズを調査～

寄付を募る政策メニューに、多くの人が寄付をして目標額に達すれば、その施策に対して市民のニーズがあると考えられます。反対に、寄付が集まらない場合は、その施策には市民のニーズがないと判断でき、政策メニューを取りやめる必要性があると考えられます。

市は、寄附による市民参画条例によって、市民などの声が反映された事業が展開でき、地方税とは違う形で自主財源が確保できるなどの効果があると考えています。

また、市民が寄付しようとした場合、まちづくりに何が必要かを考える機会になり、「市民の協働の意識」や「まちづくりの自治意識の向上」にも役立つと考えています。

## ■寄付は政策の賛同者ならどなたでも

寄付は、市民はもちろん市外の人でも、政策に賛同できる人ならどなたでも行うことができます。

■寄付金額は一口5000円から  
寄付の金額は、一口5000円です。

市は、寄せられた寄付金を「寄附市民参画基金」として積み立て、適正に管理します。基金の運用状況は、毎年6月と12月に公表します。

市は、まず寄付を募る政策メニューについて、皆さんから政策メニューの提案を募集します。

## ▼募集の内容

- 提案できる人
- ・坂井市民（個人）
  - ・市内で活動する法人（NPO 法人など）
  - ・市内で活動するボランティアグループ

## ▼募集する政策メニュー

次の3つの事業に関する市民などが求める具体的な政策メニュー。名称とその内容を提案してください。

- ①協働のまちづくりに関する事業
- ②子供の健全育成および教育に関する事業
- ③環境対策に関する事業

※提案する人が事業委託を望む場合は、次の内容を追加して記述してください。

- ・現状と課題、政策メニューの実施方法と政策メニューの実現によるまちづくりへの効果など
- ・事業実施に必要な事業費
- ・事業実施時期に制約がある場合は、事業実施を希望する時期

## ▼募集期間

7月16日（水）～8月29日（金）

■寄付による税の軽減  
寄付をした金額が個人住民税と所得税から差し引かれます。（寄付の領収証明書で確定申告を行う必要があります）

※差し引かれる額は、寄付金のうち5000円を超える分、個人住民税所得割額のおおむね1割が限度となります。

## 〈例〉Aさんの場合（夫婦・子供2人、年収約700万円、個人住民税30万円）

A	寄付額	35,000円
B	税の軽減額	▲30,000円
内訳	所得税	▲3,000円
	個人住民税	▲27,000円
C	負担額(A-B)	5,000円



税の軽減額は、個人住民税所得割額のおおむね1割が限度です。

※Aさんの場合、所得税率は10%  
自己負担額（寄付額から税の軽減額を差し引いた分）は5,000円

## ▼提案方法

「政策メニュー提案書」を、郵送、FAXまたはメールで、左記まで提出してください。提案書は、市ホームページからもダウンロードできます。また、「ふくえねっと」から電子申請による提案もできます。「ふくえねっと」は市ホームページからアクセスすることができます。

## 問 企画課

☎ 50-3013  
FAX 67-7509  
✉ kikaku@city.fukui-sakai.jp  
〒919-0592 坂井町下新庄1-1 坂井市役所  
http://www.city.fukui-sakai.jp/

## ▽説明会を開催します

寄附による市民参画条例に関する説明会を行います。興味のある人は、ぜひ参加してください。

とき 7月29日（火）  
19時30分～  
ところ 市多目的研修集会施設 大ホール

皆さんのまちを思う気持ちを、政策メニューに込めてください。



寄附による市民参画条例は、市初の議員提案による政策立案です。そこで、今回は西端勲議長と提案者の永井純一議員から、政策立案に至った経緯や条例への思いなどを伺いました。



## 西端 勲議長

「議員の中から提案された政策について、全員協議会で話し合っ議員全員が一致して政策立案に至り、理事者と細部を調整しながら、条例を制定しました。今後も、議員が調べたことを政策に反映し、市長と議会は車の両輪といわれるように互いに切磋琢磨（せつさくま）しながら議会を活性化していきたいです」

市議会は、政務調査費を有効に活用し、それぞれの議員が政策立案を視野に入れ、調査研究活動を行い資質の向上に努めています。こうした議員の政務調査の結果として、今年3月、市民の目線に立った「寄附による市民参画条例」を制定したところです。今後も政務調査活動を行う中で、市の財政状況を考えながら、議会からも政策立案を行っていきます。

市長と議会が車の両輪のようになって、市民目線の行政運営に努めていきたいと考えています。

◆◆◆  
この条例は、市の財政状況が厳しい中で、市民が一緒になって「心

豊かで安心して暮らせる社会の実現に向け、取り組んでいこうというものです。

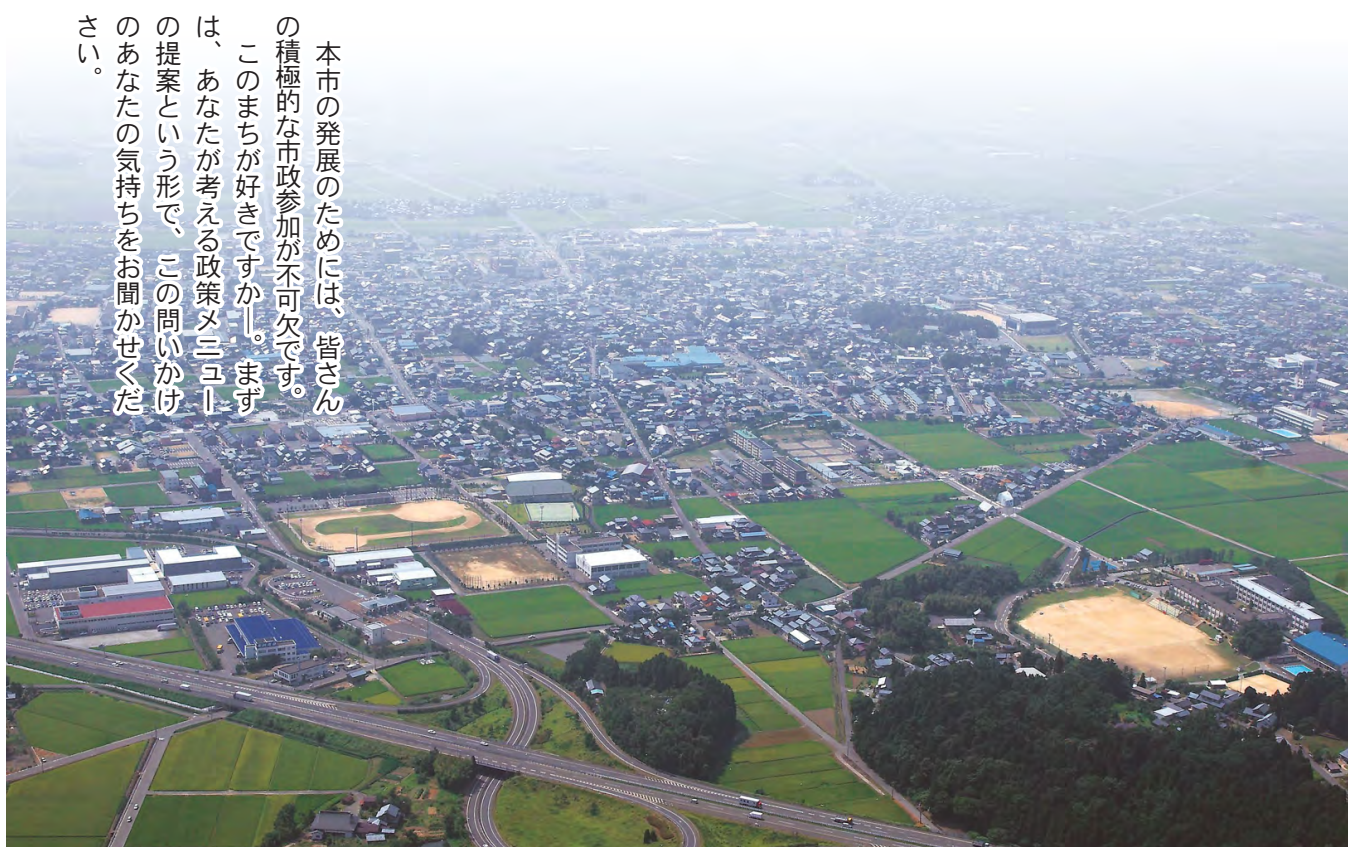
市民から政策について寄付を募る場合、漠然とした政策ではなく、具体的な政策内容を提示することで、寄付をしたいという意欲につながると思います。さらに、その内容が市民の思いが入ったもので、地域や市が発展するものであれば、寄付に対して多くの人が理解していただけると思います。

全国の人の心を揺さぶるような政策を提案できれば、全国から寄付が集まってくることを期待できますので、こういった政策内容を掲げることができるかが重要になると思います。



## 永井 純一議員

「寄付を募る政策を市民が提案できる条例は、おそらく全国でも例がなく、市民の政策参加を可能にしたものです。例えば、環境対策として学校などに太陽光エネルギーを取り入れた事業を提案した場合、関連する企業からも寄付をいただける可能性がありますので、皆さんからの素晴らしい政策提案を期待します」



本市の発展のためには、皆さんの積極的な市政参加が不可欠です。このまちが好きですか。まずは、あなたが考える政策メニューの提案という形で、この問いかけのあなたの気持ちをお聞かせください。



# 「命の楽譜」を後世に

昭和8年5月14日、当時国内で唯一の音楽コンクール「時事新報社主催 第2回音楽コンクール」の作曲の部で、見事第1位に輝いた青年がいました。彼の名は、今川節。貧しくとも独学で作曲を学び、栄光をつかんだのもつかの間、翌9年5月12日、25歳という短くもはかない人生を閉じてしまいました。

本市出身の作曲家・今川節が誕生して、今年で100年を迎えます。本市では、市民による記念事業実行委員会が発足し、8月10日に「今川節生誕100周年記念演奏会」を開催します。

そこで今回、節の生涯や彼が残した功績などを紹介します。今夏は、郷土の偉人について理解を深め、節の思いを後世に伝えようと開かれる演奏会へと足を運んでみませんか。



▲作曲家・今川節(1908~1934年)

## 独学で作曲家の道へ

今川節は、明治41年8月21日、丸岡町巽町に生まれまし。父の死後、母は実家に戻り、そこで産み育てられました。

平章小学校高等科を卒業後、同町の森田銀行に就職。同時に、音楽の道をめざして児童文学雑誌『赤い鳥』の音楽通信講習で作曲の勉強を始めました。

## 代表曲「ペチカ」誕生

大正14年、節が16歳のとき、『赤い鳥』8月号に作曲したものが初めて掲載されます。作品は、北原白秋の詩「ちようちょう」に曲をつけたものでした。

翌年には、「雪の降る夜は楽しいペチカ」で始まる北原白秋の詩に、複合7拍子というまれに見る技法で作曲した「ペチカ」を完成。すでに、発表されていた山田耕筰・作

曲のものは異なり、詩に感銘を受けた節が感情を込めて作りました。後に、北原白秋が「ペチカは今川君のいい」と感想を述べたといわれています。

## 作曲家として広く世に

昭和3年、文部省が昭和天皇の即位を祝い募集した「大札奉祝唱歌」で、節は2位入選を果たします。

7年には、時事新報社主催による第1回音楽コンクールが開催。交響変奏曲「ローレイ」を応募しましたが、落選。しかし、才能を認められた山田耕筰から手厚い激励を受けました。

## 苦勞の末、つかんだ栄冠

翌8年に開かれた第2回音楽コンクールの課題は「日本的な舞踊組曲」。節は郷土の風景を念頭に、交響組曲「四季」を作曲しました。予選を通過



▲直筆の楽譜「四季」



▲審査員全員のサインが入った「第2回音楽コンクール」1位入賞の賞状

「ぜひとも第1シンフォニーを書きたい」と強い信念を最後まで抱いていましたが、昭和9年5月12日、母と友人に見とられながら25歳の短い生涯を閉じました。

## 10年で約260曲を世に

作曲歴10年という短い期間にもかかわらず、節は童謡、歌曲、校歌など、約260曲を残しました。

本市では、長畝小学校と春江西小学校の校歌を作曲し、今なお歌い続けられています。

## 音楽に対する思いは後世に

節が残した譜面や資料は、



▲譜面やCDは丸岡図書館の「今川節の部屋」で一般公開

丸岡図書館に今も大切に保管されています。また同館では、17年度からその譜面を毎年計画的に録音し、CD化。楽曲は忠実に再現され、節の美しい旋律が現代によりがえつていきます。

# 今川節生誕100周年記念演奏会・展示会

節が残した名曲の数々を、ぜひ会場でお聴きください。

とき 8月10日(日)

開場 12時30分

開演 13時30分

ところ ハートピア春江

内容 ・市民合唱団「節」

による合唱や、声

楽家・小畑朱実氏

とピアノ・スト・

川村文雄氏、福井

室内管弦楽団による

演奏など

・今川節直筆の楽譜

展示 脚本やCDなどを

協力券 大人 1000円

小中学生500円

協力券は、ハートピア春江、

みくに文化未来館、市内の4

図書館、または文化課でお求

めください。

問い合わせ

今川節生誕100周年

記念事業実行委員

会事務局(文化課内)

☎503164

今川節の生涯を紹介した「命の楽譜」は、坂井チャンネル29でもご覧いただけます  
「映像玉手箱」の番組で、7月31日(木)まで放送しています。

## 研究で見た節の人物像



▲研究について語る平井さん

今川節の研究者・平井英治さん(福井市)は、節について調べ始めて31年。残された楽譜や資料、日記、手紙などに数多く目を通し、当時を知る人から証言を得たり新聞記事などの証拠書類を集められたりして、多くが知られていなかった節について解明してきました。平井さんは「節が亡くなった際に送られてきた追悼文や証言などから感じる節の人物像は、『決して恵まれない環境であっても、作曲の道をひたむきに生きつづけた人物』だと言えます」と語っています。

## 熱き思い...



▲演奏会にける思いを話す奥田委員長

今川節生誕100周年記念事業実行委員会の奥田康雄委員長は「今年が節の生誕100周年ということで、お祝い会を開こうという仲間たちの思いが盛り上がり、演奏会・展示会を開催することになりました。地元の皆さんと一緒に手作りで行うことによって、その熱き思いを視聴していただけることと思います。そして、仲間たちと一緒に心から感動できるものになりたいものです」と話しています。



▲練習に励む市民合唱団「節」



**松**の画家・新道繁の遺作2点  
遺族から寄贈 6月10日(火)

「松の画家」として知られる三国町出身の洋画家、新道繁氏の長女・樋口爽子さんから、みくに龍翔館に同氏の遺作2点を寄贈していただきました。絵画は、「松」と「ノートルダム」。樋口さんは、新道繁生誕100年記念作品展を開いた龍翔館に対し「作品展終了後に、父の作品を寄贈したい」と申し出。「ゆかりの地で所蔵してもらえたら」と寄贈されました。



▲遺作の「松」(F80号)(左)と「ノートルダム」(F6号)



▲「手ぬぐいを絞るように包むんだよ」と手ほどきを受ける児童

**ヨシ**の葉のちまき!?  
新保まち協が体験教室 6月8日(日)

新保まちづくり協議会は、ヨシの葉を使ったちまき作り教室を、新保公民館で開きました。新保地区では、昔からクマザサではなく九頭竜川に自生するヨシの葉を使い、ちまきを作っていました。同協議会では、郷土料理を後世に伝えようと、体験教室を初開催。参加した親子約30人は、地元のお年寄り5人から、作り方のコツなどを教わっていました。

**3**万本のユリが  
観光客を魅了 6月1日(日)  
~30日(月)

ゆりフェスタがゆりの里公園で開かれました。公園内の12種3万本のユリが咲き誇り、色鮮やかな風景と甘い香りが、訪れた人を楽しませました。期間中の土・日曜日には、家族向けのイベントを開催。21・22日には、本市の花・ユリにちなんだ一人芝居「イースターリリー」が上演されました。優しい語り口と愉快なストーリーに、大勢の来場者が見入っていました。



▲一面に広がるユリのじゅうたん。時を忘れて眺めを楽しむ人も



▲ギターや歌もコラボし、大盛況だった一人芝居



▲直売市では、ユリの切り花が大人気

**旬**な野菜を特価で  
いねすが感謝祭 6月14日(土)

いねす感謝祭が、いねすで開かれました。メインコーナーのいねす市では、収穫したばかりの新鮮な野菜が格安で販売。オープン直後から常連客などが続々と訪れ、にぎわいを見せていました。情報ロビーでは、村の達人・虎尾とめ子さんの指導でちまき作りが行われました。約30人の参加者が、葉の香りを楽しみながら丁寧に作り上げていました。



▲収穫したての新鮮な野菜がズラリと並んだ市



▲活動報告書を市長に手渡す4地域協議会長

**自**治区制2年を総括  
4地域協から報告書 6月13日(金)

4自治区に設けている地域協議会の活動報告会が行われ、各会長から市長に報告書が提出されました。報告書には、市から諮問された諸計画への意見、地域の課題や特性を生かしたまちづくりの提案、まちづくり協議会設立に向けた取り組み、地域協議会の今後の課題など、2年間の活動がまとめられています。市長は「できる限り施策に反映したい」と述べました。

**カ**ブトムシが宿る里に!  
遊歩道に新たな魅力 6月1日(日)

「カブトムシの宿る里づくり」を目指し、のうねの郷づくり推進協議会は丸岡町山久保地係の雑木林で、カブトムシ幼虫の床づくりを行いました。同協議会は昨年、竹田川兩岸の遊歩道整備事業に着手。その遊歩道に新たな魅力をと、カブトムシが宿る環境作りに取り組んでいます。作業には40人が参加。割り木の上に腐葉土を敷き、幼虫150匹を放ちました。



▲幼虫の床作り。今夏には成虫となり、林で見られるそうです



▼昔の祭りなどを思い出させる、現代風の「がまの油売り口上」(丸岡町・6月8日)



▲衣装も勇ましい鬼辺太鼓(春江町・6月1日)

**長**寿を祝い  
敬老会を開催 6月1日(日)・6月8日(日)

長寿を祝う敬老会が春江町と丸岡町で開かれ、75歳以上のお年寄りが集いました。春江町は、ハートピア春江と春江小学校で開催し、約960人(対象は2532人)が参加。丸岡町は、丸岡体育館で開催し、約1050人(対象は3571人)が参加しました。お年寄りたちはいずれの会場でも、アトラクションなどで楽しいひとときを過ごしました。



## スティックリング体験 手軽さ受け、大盛況

6月28日(土)

市はスティックリング体験教室を各町の体育館で開きました。スティックリングとは、18年に福井市で考案されたニュースポーツ。スティックを使って、バックをポイントゾーンに向け交互に打ち、得点を競う競技です。春江体育館では、16人が市体育指導員からルールを学んだ後、早速実践。「やってみると楽しい」と白熱したゲームを展開していました。



▲カーリングに似た競技のスティックリング



▲緊迫した活動が繰り広げられた救出訓練

## 震度7の地震を想定し 消防や市民らが訓練

6月28日(土)

福井地震発生時刻に合わせ、嶺北消防組合が三国競艇場駐車場で総合訓練を行いました。管内の消防団や一般市民など約1200人が参加。倒壊家屋からの救出訓練やバケツリレーでの初期消火訓練などを行い、初動体制を確認しました。土砂に埋まった車からの救出訓練では、画像探査装置で負傷者の状況を見るなど、消防署員や消防団員らが機敏な動きを見せていました。



◀「区内でも、各集落にいろんな魅力があっておもしろい」と、熱心に聴講する参加者

▼観音院(春江町本堂)で、地元歴史家が民話などを紹介



## 地域の魅力を再発見し次代へ 春江西まち協が始動

6月28日(土)

身近な史跡や文化などを自ら掘り起こし、「我がまちの宝」として伝えようと、春江西部地区まちづくり協議会が、区内の風習調査を始めました。同協議会ふるさと交流部会企画「春江西街道てくてく」事業の一環。初調査には同部会員ら約20人が参加し、地域の魅力を再認識していました。今後、3年間で全16自治会を調査。結果は、冊子や看板などで紹介する予定です。



▲タイヤ154本、燃やせる・燃やせないごみ約1トンを回収

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ(☑<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>)からもご覧いただけます。ホームページでは“ホット”な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。



▲お城のふもとから一斉に駆け出すランナーたち



▲選手宣誓は国京健一さん親子



▲2キロの部では、電気自動車が進導



▲親子でゴールを目指すファミリーの部



▲障害のある子供たちも伴奏者と快走



▲レース後は恒例の「うどん振る舞い」



▲ハーフは、城下町を抜けて田園へ

## 第3回古城マラソン 最多2873人が快走

6月15日(日)

市古城マラソンが開催され、過去最多の2873人が出場しました。丸岡城のふもとにある「ふれあい広場」を発着点に、2キロ、3キロ、5キロ、10キロ、ハーフの部に分かれ、ランナーは自慢の健脚を競いました。午前8時の時点で、気温20度を超える厳しい暑さとなった今大会。参加者は沿道からの声援を受けながら、暑さに負けずゴールを目指していました。

## 市観光連盟が発足 魅力ある観光都市を目指す

6月25日(水)

市観光連盟の設立総会が、いねすで開かれました。同連盟に加盟する39の団体や観光事業者などから約50人が出席。初代会長に、三国観光協会の山野修一氏を選びました。本市にとって観光は、基幹産業として重要な役割を担っています。今後、市と同連盟が一体となり、観光戦略などを盛り込んだ「観光ビジョン」を作成、来年度の実行を目指します。



▲あいさつを述べる山野会長

連盟には、39の団体や観光事業者などが加盟



▲「手のひらで覆うようにさすりあげます」と高橋さん

## 災害時は被災者が自立できるよう支援

6月19日(木)

市赤十字奉仕団丸岡分団は、炊き出し訓練とリラクゼーション講習を行いました。地震などで被災者の自立支援に役立つ知識を身に付けようと開催され、約70人が参加。講習では、日本赤十字社福井支部の高橋ふみ子さんを講師に招き、両手で相手と触れ合ったり背中をさすったりして、被災者のストレスを和らげる効果などを学んでいました。



市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。

**福井県生涯学習大学開放講座**  
「人づくり・まちづくり講座」  
青少年育成坂井市民会議  
「心の教育講演会」

**社会**  
会のお宝である子供たちを健やかに大きく育てたい。子供を抱える問題や子育てについて考えてみませんか。皆さんの受講をお待ちしています。

**講演会**  
人づくり・まちづくりの  
基本は家庭・地域から  
「子供の心との対話」  
とき 7月25日(金)  
19時30分～21時

**講師** 福井大学  
小ホール  
教授 松木健一氏

**受講料** 無料

**定員** 200人(先着)

**申込方法** 電話かFAX、メールで生涯学習課に申し込んでください。

☎ 66-29335  
✉ gakusyuu@city.fukui-sakai.jp

**健康長寿の実現には**  
レジスタンス運動が決め手！  
「手軽で楽しい「ふくいイッ」  
「チヨライダンベル体操」  
の日常化」

とき 8月29日(金)  
19時30分～21時

**講師** 霞の郷多目的ホール  
同社社大  
教授 柳田昌彦氏

**地球環境問題について**

とき 12月13日(土)  
14時～15時30分

**講師** 福井工業大学  
教授 齋藤敏明氏

**問い合わせ**  
生涯学習課  
☎ 50-3162

**市職員などを募集**

● 問い合わせ  
職員課 ☎50-3011  
学校教育課 ☎50-3161  
春江・坂井学校  
給食センター ☎72-1705  
三国病院 ☎82-0480

**20年度 市職員・三国病院職員採用試験のご案内**

試験区分	採用定員	受験資格(すべて学歴・性別は不問)	試験	手続き	受付期間	申込・問い合わせ先
事務	6人	昭和53年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人	○1次試験と き 9月21日(日)ところ 福井大学 内容 教養試験、適正検査、専門試験(建築、保育士、保健師のみ)	申込用紙は、職員課で7月22日(火)から交付します。郵便で請求する場合は、封筒の表に【職員採用試験申込用紙請求】と朱書きし、送り先を明記し、120円分切手を同封してください	7月28日(月)～8月18日(月)8:30～17:30 ※持参の場合は土・日曜日は除く ※郵送は8月18日(月)の消印有効 ※インターネット(「ふくいe-ねつ」と)による電子申請(利用)は、8月18日(月)17:30までに受信したものに限り	職員課 ☎50-3011 〒919-0592 坂井町下新庄1-1  http://www.city.fukui-sakai.jp/
建築	1人	昭和53年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれ、建築の学科を履修した人または建築士の資格を有する人	○2次試験と き 11月上旬(予定)			
学芸員(考古学)	1人	昭和53年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれ、大学などで考古学を専攻し、学芸員の資格を有する人、または平成21年3月31日までに資格取得見込みの人				
保育士	15人	昭和53年4月2日から平成元年4月1日までに生まれ、保育士資格かつ幼稚園教諭免許を有する人、または平成21年3月31日までに資格および免許取得見込みの人				
保健師	2人	昭和53年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれ、保健師の資格を有する人、または平成21年3月31日までに資格取得見込みの人				
助産師	1人	昭和44年4月2日以降に生まれ、免許取得者または免許取得見込みの人	とき 9月中旬ところ 三国病院 内容 専門試験、作文試験、口述試験	申込用紙は、三国病院事務局で7月22日(火)から交付します。郵便で請求する場合は、封筒の表に【職員採用試験申込用紙】を朱書きし、120円分切手を同封してください	7月28日(月)～8月18日(月)8:30～17:15 ※持参の場合は土・日曜日は除く ※郵送は8月18日(月)の消印有効	三国病院事務局 ☎82-0480 〒913-8611 三国町中央一丁目2-34
看護師	3人	看護師または准看護師免許取得者または免許取得見込みの人				
臨床工学士	1人	昭和44年4月2日以降に生まれ、免許取得者または免許取得見込みの人				

**臨時職員(調理師)を募集します**

職種	資格	勤務	給与	勤務地	募集人員	募集期間	問い合わせ先
調理師	調理師免許を有する人	1日6時間	時給 800円	春江・坂井学校給食センター	1人	7月31日(木)	春江・坂井学校給食センター ☎72-1705  学校教育課 ☎50-3161
		1日8時間	月額 131,500円		1人		
		1日8時間	時給 800円	平章小学校	1人		
		1日8時間	時給 800円	長畝小学校	1人		

**市長付政策監を設置 人事異動**

● 問い合わせ  
職員課 ☎50-3011

**市**  
長の政策理念を全市に浸透させるとともに、特定の行政課題を迅速かつ的確に処理するため、「市長付政策監」の職を7月1日から設置しました。また、総合支所長を兼ねていた自治区長職の廃止に伴い、一般職による総合支所長を設置しました。

〔部長級〕▽市長付政策監兼 総務部長 副角利幸▽三国総合支所長 柴田豊一郎▽

丸岡総合支所長 田崎正敏  
▽春江総合支所長 小林和裕▽坂井総合支所長 黒石和茂

〔次長級〕▽三国総合支所次長 兼 三国総合支所地域課長 波野俊三▽丸岡総合支所次長 兼 丸岡総合支所地域課長 前田孝夫▽春江総合支所次長 兼 春江総合支所地域課長 五十嵐和夫▽坂井総合支所次長 兼 坂井総合支所地域課長 八十嶋喜代志

**「市長付政策監」を設置**  
7月1日から「市長付政策監」を設置します。私の直接の指示で各部を調整し、課題の解決などに当たるほか、副市長を置かない現況下で、対外的な対応を行います。

**ニーズに合った政策メニューを市民の手で**  
「坂井市寄附による市民参画条例」の施行について、寄付金を適正に管理するための「坂井市寄附市民参画基金条例」を、6月定例会に上程しています。

市民が求める政策メニューが市民の提案により実現されることで、市民協働の意識、まちづくりの自治意識の向上につながることを期待しています。

この実証運行期間中に利用状況を調査・検討し、運行経路、運行時間などを見直していく予定です。

**市議会6月定例会を開会**  
6月12日(木)～27日(金)

● 問い合わせ  
議会事務局 ☎50-3001

**一般計補正予算**  
ほか、「地域自治区の設置に関する協議により定められた事項を変更する条例」の制定についてなど3議案が可決されました。また、19年度市一般会計繰越明許費繰越計算書など3件が報告されました。公平委員会委員の選任について同意、人権擁護委員候補者の推薦について答申されました。

**主な議案**  
▽坂井市寄附市民参画基金条例の制定について

**6月補正予算**  
( )内は補正後の額※千円以下は四捨五入

科目	額
一般会計	1億4,229万円 (306億5,429万円)
特別会計	— (89億1,225万円)
企業会計	— (132億5,708万円)
合計	1億4,229万円 (528億2,362万円)

**主な補正予算**  
▽中学校耐震診断業務委託料 1,528万円  
▽木造住宅耐震改修促進事業補助金 300万円  
▽税源移譲時の所得変動に伴う住民税の還付金 1億500万円

**From市長**  
**市民の「まちづくり」の参画」と「移動手段の確保」に向け、前進**

市定例記者会見が6月9日(月)、市多目的研修集会施設で行われ、坂井市長は次のように述べました。

**「市長付政策監」を設置**  
7月1日から「市長付政策監」を設置します。私の直接の指示で各部を調整し、課題の解決などに当たるほか、副市長を置かない現況下で、対外的な対応を行います。

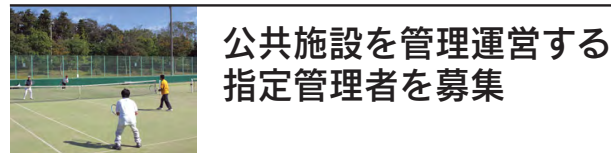
**ニーズに合った政策メニューを市民の手で**  
「坂井市寄附による市民参画条例」の施行について、寄付金を適正に管理するための「坂井市寄附市民参画基金条例」を、6月定例会に上程しています。

市民が求める政策メニューが市民の提案により実現されることで、市民協働の意識、まちづくりの自治意識の向上につながることを期待しています。

この実証運行期間中に利用状況を調査・検討し、運行経路、運行時間などを見直していく予定です。

From市長では、市長から市民の皆さんへ市政についてのメッセージをご紹介します。この定例記者会見の様子は、市のホームページからご覧いただけます。





**公共施設を管理運営する  
指定管理者を募集**

● 問い合わせ  
行政経営課 ☎50-3016

地区	施設の名称	所在地
有料公園	三国運動公園 (多目的競技場・陸上競技場・野球場・テニスコート・ゲートボール場)	三国町運動公園一丁目内
	春江 江留上公園(グラウンド)	春江町江留上錦207
体育施設	坂井 東十郷中央公園 (グラウンド・テニスコート・ゲートボール場)	坂井町長畑22-17-1
	三国 三国体育館	三国町中央一丁目6-2
	三国グラウンド	三国町中央一丁目6-2
	三国艇庫	三国町米ヶ脇四丁目9-1
	春江 春江体育館	春江町西太郎丸12-14
	春江B&G海洋センター	春江町正蓮花21-7
	春江テニスコート	春江町西太郎丸13-11
	春江水泳プール	春江町西太郎丸12-16
	春江ゲートボール場	春江町隋応寺13-2
	春江北グラウンド	春江町中庄13-2
	春江東グラウンド	春江町正蓮花21-12-1
	坂井 坂井屋内スポーツセンター	坂井町上新庄14-2-3
坂井武道館	坂井町上新庄14-3	
坂井体育館	坂井町下新庄19-7-1	
坂井グラウンド	坂井町上新庄13	

**市**では、行政改革大綱に掲げている「民間でできることは民間で」に基づき、公の施設の管理運営の合理化・効率化を図るため、次の施設に指定管理者を導入し、広く民間事業者やNPO法人などを募集します。

**資格** 次の17施設を一括して管理運営することができ、市内に事業所を有する法人など

**募集期間** 7月14日(月)～8月13日(水)

**指定期間** 21年4月1日～26年3月31日

募集要項・申請書などはホームページからダウンロードできます。

**問い合わせ**  
▼業務内容、施設情報などに関すること  
スポーツ課 ☎50-3163  
sports@city.fukui-  
sakai.jp

▼応募方法、選定委員会に関すること  
行政経営課 ☎50-3016  
gyousei@city.fukui-  
sakai.jp  
http://www.city.fukui-  
sakai.jp

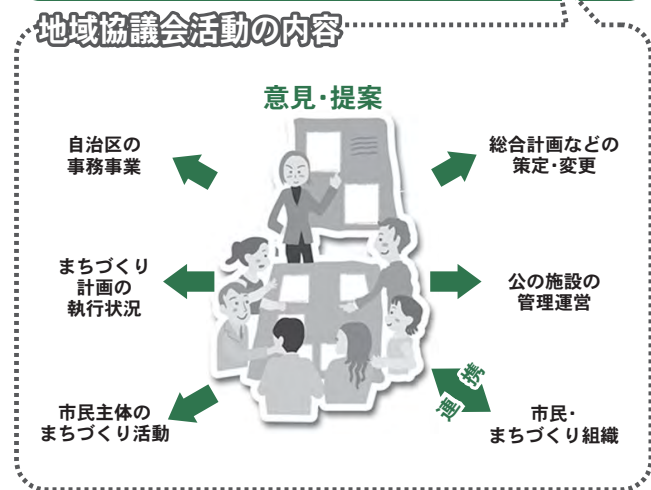


**地域の声を市政に！  
地域協議会委員を公募**

● 問い合わせ  
まちづくり推進課  
☎50-3017

**地域協議会**  
運営は自らが行う地域振興の住民組織

- 自治区住民の代表として地域の調整を行う
- 地域まちづくりの基礎(仕組み)づくり
- 地域振興の住民組織の育成を図る
- 市からの諮問に意見を述べる



**地域協議会**は、総合自治区では、総合支所と地域協議会が両輪となって地域のまちづくりを進めます。同協議会では、自治区の事務やまちづくりに意見を述べたり、提案を行います。

市民の皆さんの意見をより広く取り入れるため、一般の地域協議会委員を公募します。希望する人は、次のことに留意の上、応募してください。

**募集人数** 各自治区2人  
**任期** 2年

**報酬** 支給しません

**応募資格** 応募自治区内に住所を有する人

**応募方法** 各総合支所地域課に備え付けの申込書とともに「市民と行政の協働」を4000字から8000字程度にまとめ提出してください

**応募締切** 7月31日(木)

※応募者多数の場合は、論文をもとに選考させていただきます

※詳しくは、まちづくり推進課または各総合支所地域課にお尋ねください



**ごみの減量化と  
リサイクルの推進を！**

● 問い合わせ  
環境衛生課 ☎50-3032

- ごみを減らすためには？**
- ①ごみを出さないようにする**
    - ・食べ物を残さないように心がける
    - ・買い物袋を持つ
    - ・過剰包装は断る
    - ・生ごみは出来るだけ水分を切って出すなど
  - ②使えるものはくり返し使う**
    - ・壊れてしまったから捨てるのではなく、直して再使用する
    - ・“使い捨て商品”を使用するのではなく、何度も使用できる商品を使うなど
  - ③それでも出してしまったごみは資源として再生利用する**
    - ・ごみの分別排出を徹底する
    - ・PTA や子供会などが実施する資源回収に積極的に参加・協力するなど

**私**たちの暮らしの中には、ジュースの空き缶やお菓子の袋、不要になったおもちゃなど、多くのごみがあふれています。

ごみが増えると、ごみ処理費用も増え(18年度は市民一人当たり年間約6400円)、ごみ埋め立て地の容量も減っていきます。

私たち一人一人がごみを減らすことで、ごみを運んだり燃やしたりするエネルギーが節約されます。また、リサイクルを進めることでいろいろな商品を作る資源やエネルギーが節約されます。これらは、地球温暖化現象に歯止めをかけるなど、地球規模の環境を守るためにも大切なことです。

**「坂井市のごみ処理状況」**  
19年度における市民1人1日当たりのごみ総排出量は898g(県全体で1029g)で、18年度と比較すると約3割減りました。これは、皆さんに協力をいただきながらプラごみ分別収集を市全域に拡大したことが、最も大きな要因であると考えられます。

しかし依然として、ごみ処理量に対し、資源化できているものは20.3%(県全体で18.7%)にとどまっております。残り約8割は、たりした後に埋められています。

**動き出したまちづくり協議会 事業展開中の会長にズバリ聞く!! 10**

住民みんなが楽しみながら まちづくりを実践中 春江西部地区まちづくり協議会(3月7日発足)

6月末現在で、市内に17のまちづくり協議会が設立。今回は「春江西部地区まちづくり協議会」について、会長に伺いました。

**■住民の声を生かした事業を**  
先月末、地区内全16自治会の風習調査に取り掛かりました。住んでいても、歴史や風習などを意外と知らないといった住民アンケート結果を受け、ふるさと交流部会が企画したものの。調査の結果を基に小冊子や看板を作り、子供たちに伝えていきたいと思っています。

また、環境部会が今月、1回目の野鳥観察会を行います。地区を流れる磯部川に沿って歩き、周辺に生息する野鳥や植物を観察する

**■住民の思いを形に**  
現在5つの部会を構成しています。どの部会も熱意ある人ばかりで、活気に満ちています。

無理に理想を描くのではなく、部会同士連携を図りながら日常感じたことや良い習慣など一つ一つ形にして、みんなが笑顔で楽しく住める地区にしていきたいと思っています。



つばた ゆうたろう  
**坪田 勇太郎 会長**  
【春江西部地区の紹介】  
宅地造成などで人口・世帯数とも増え続けている一方で、川や水田など豊かな自然が残る、暮らしやすい地域です。自治会同士の交流もあり、誇れるまちづくりへの機運が地域全体で高まっています。



三国中が中国・四川省大地震復興に義援金 6月11日



義援金を手渡す三中生

三国中学校生徒会のJRC委員会は、中国・四川大地震の被災地復興に役立ててほしいと7万868円を集め、西舞・三国自治区長に手渡しました。義援金は、同委員会が生徒や教諭から募ったもの。市では、受け取った義援金を日本赤十字社に送りました。

高嶋さんに感謝状

6月17日



市長から高嶋さんに感謝状

高嶋政次郎さん（丸岡町上金屋）から5月20日（火）、丸岡自治区の福祉に役立ててほしいと、50万円寄付していただきました。坂本市市長は高嶋さんに「大切に使用していただきます」と感謝状を贈りました。

長谷川さんに感謝状

6月18日



市長から長谷川さんに感謝状

市に役立ててほしいと6月9日（月）、長谷川源吾さん（春江町辻）から寄付金10万円をいただきました。長谷川さんは「消防団活動など市にはとても世話になった。少しでも恩返しできれば」と話していました。これに対し、市長から感謝状を贈りました。

歩数計を持って健康づくり募集!! 「歩こっさ! さかい」

●問い合わせ  
健康長寿課  
☎50-3040

**I** 歩数計を持って、仲間と一緒に楽しく歩いてみませんか。

**体のために歩こっさ!**  
生活習慣が引き起こす内臓脂肪型肥満、いわゆる「メタボ」の人が急増しています。生活習慣病を防ぐために、まずは運動・栄養・休養のバランスを保つ「生活習慣改善」から始めましょう。

市では、皆さんに毎日楽しく歩く習慣をつけていただくため、手軽にできるウォーキングを推奨。IT（情報技術）歩数計を利用した教室などを開催し、運動面をサポートします。



▲歩数計ホームページ画像

**IT歩数計とは**  
歩数計の中に毎日の歩数データ（6週間分）を蓄積。インターネットと歩数計が連動しているため、市ホームページ「歩こっさ! さかい」の画面で、自分がどれだけ歩いたか、月間・年間歩数などを確認できます。

**データの取り込み**  
市内の公民館など11カ所に設置してある専用パソコンで、データを取り込むことができます。

※8月以降は、三国公民館・春江南公民館・大関友遊館でも取り込みます



▲置くだけで取り込みOK

**【申込・問い合わせ先】**  
健康長寿課 ☎50-3040  
三国総合支所福祉課 ☎82-8903  
丸岡保健センター ☎68-5051  
春江保健センター ☎51-5787  
坂井健康センター ☎50-3067

**◆利用するには**  
電話か窓口で申し込んでください。購入費の一部助成、3カ月無料貸与もあります。

**◆仲間を作って歩こっさ!**  
IT歩数計利用者は、市のウォーキング教室に優先的に参加できます。体力測定・健康チェックで、ウォーキングの効果が専門的な視点から評価できます。

20年度後期高齢者医療保険料額決定通知書を7月中旬に郵送します

●問い合わせ  
保険年金課 ☎50-3031

保険料の納付月（20年度）		特別徴収	普通徴収
4月	第1期	暫定の保険料	確定した保険料
5月	第2期		
6月			
7月	第3期	第1期	確定した保険料
8月	第3期	第2期	
9月		第3期	
10月	第4期	第4期	
11月	第5期	第5期	
12月		第5期	
1月	第6期	第7期	
2月		第6期	
3月			

※暫定の保険料は、18年中の所得で計算  
確定した保険料は、19年中の所得で計算

保険年金課に電話相談の窓口を開設!	
☎50-3031	
とき	
	7月16日(水)~18日(金) 8:30~19:00
	7月19日(土)~21日(月・祝) 9:00~17:00
	7月22日(火)~25日(金) 8:30~19:00

**保** 険料はすべての被保険者に公平にご負担いただき、安心して医療を受けていただくための大切な財源です。

**【納付方法】**  
保険料の納付方法は、特別徴収（年金天引き）・普通徴収（納付書または口座振替）の2種類があります。特別徴収による納付が基本ですが、次の人は普通徴収による納付です。

- 年金受給額が年額18万円以下
- 介護保険料が普通徴収
- 介護保険料と後期高齢者医療保険料との合計が年金受給額の2分の1を超える

**【納期】**  
特別徴収の人は年金支給月（偶数月）、普通徴収の人は7月から翌年2月までの各月末が納期限です。最寄りの金融機関各総合支所で納めることが出来ます。また、便利で確実な口座振替をご利用ください。納付書に同封の口座振替用紙に記入の上、金融機関窓口にお届けください。届け出には、通帳と金融機関届出印が必要です。

**ご注意ください**  
社会保険などの被扶養者だった人は、4月から9月までの半年間は保険料の負担が凍結されましたが、10月からは保険料（年2100円）がかかります。

8月1日から国民健康保険の保険証がカード型に

●問い合わせ  
保険年金課 ☎50-3031

**国** 民健康保険の被保険者証（保険証）は8月から、クレジットカード型（紙製）になります。一人に1枚ずつ交付されます。70歳以上の皆さんの保険証は高齢受給者証を兼ねたものになります。

**【保険証の更新】**  
8月1日に更新する保険証は、7月下旬に配達記録で郵送します。

- ・学生特例被保険者証の交付を受けている人も、更新手続きが必要です。
- ・一般の保険証は緑色、退職者医療制度に該当している人はピンク色です。
- ・被保険者氏名欄に名前のある人が、その保険証を使えます。世帯主名欄には、国保加入の有無にかかわらず世帯主の名前が入ります。

**【保険税】**  
保険証は個人に発行されますが、保険税は世帯単位で計算し、世帯主にかかります。

**【有効期限】**  
21年7月31日より前に75歳に達する人は、後期高齢者医療制度へ移行するため、誕生日の前日までです。退職者医療制度に該当している人で21年7月31日より前に65歳に達する人とその扶養者は一般被保険者へ移行するため、誕生日（1日生まれの人は前月）までとなっています。

一般被保険者の保険証は有効期限の7日前に配達記録で郵送します。

**【保険証カバー】**  
カードサイズ、手帳サイズのカバーが必要な人は、各総合支所市民課に申し出てください。

**【お願い】**  
新しい保険証は、20年7月15日現在で作成していません。行き違いで届いた場合は、お手数ですが各総合支所市民課窓口へお返しください。期限切れの保険証は返還不要です。細かく切断するなどして、確実に処分してください。



募集

invite information

よねつ かん  
YONETSU-KANささおか  
指定管理者を募集

施設名 YONETSU-KANささおか  
所在地 あわら市笹岡33字88番地2☎74-2221

資格 福井市、あわら市、坂井市、永平寺町に事業所を有する法人その他団体

受付期間 8月20日(水)までの平日 8:30~17:30

募集要項などはホームページからダウンロードするか、下記で直接受け取ってください。

☎福井坂井地区広域市町村圏事務組合清掃センター

☎74-2230

☎http://www.fukui.asovino.net/

第17回越前・日本海  
ハイ!ウオークツアー

歴史と自然を満喫できるコースを設定しています。

詳しくは、ホームページで。

とき 9月13日(土)・14日(日) 7:30受付※雨天決行

コース 13日は「日本海コース」 14日は「越前コース」 ※どちらも5・15・25kmの3コース

参加費 一般1,500円 高校生以下500円

締切 8月19日(火)

申込方法 申込用紙を下記へ提出。当日受付も可

☎福井坂井地区広域市町村圏事務組合内「越前・日本海ハイ!ウオークツアー実行委員会」

☎20-5050

☎http://www.fukui.asovino.net/

お知らせ

information

当せん金額は1等2億円!  
サマージャンボ宝くじを発売

宝くじの販売収益は、地方自治体の貴重な財源になります。

発売期間 7月14日(月)~8月1日(金)

価格 1枚300円

抽選日 8月12日(火)

☎企画課☎50-3013

三国町加戸で有害鳥獣駆除

三国町加戸地区で、有害鳥獣駆除を行います。

当日の午前7時ごろまで農作業や散歩を控えるなど、事故防止にご協力をお願いします。

とき 7月26日(土)

8月 2日(土)

8月16日(土)

次の予定は、随時広報紙でお知らせします。

☎三国総合支所産業課

☎82-8904

宝くじ助成で太鼓を購入

長屋自治会が(財)自治総合センターのコミュニティ助成で、太鼓一式と法被を購入しました。

今回の助成で、同自治会の活動がさらに充実することが期待できます。



購入した太鼓と法被

☎企画課☎50-3013

霞の郷温泉深夜も営業中

4月から営業時間が延びて、ゆっくりとご利用いただけます。

休館も月1回になりました。

営業時間 10:00~24:00

(最終受付は23:30)

休館日 毎月第3木曜日

☎霞の郷☎68-5050

7月1日から  
「改正最低賃金法」施行

就業形態の多様化に対応するため、制度が改正されました。

①地域別最低賃金額を下回る賃金を支払った場合の罰金額の上限が、2万円から50万円に引き上げられました。

②産業別最低賃金額を下回る賃金を支払った場合の罰則の適用が変わりました。

③最低賃金の適用除外規定が廃止され、減額特例になりました。

④派遣労働者には、派遣先の地域別(産業別)最低賃金が適用されます。

⑤最低賃金額の表示単位は、時間額のみ表示になります。

☎福井労働局労働基準部賃金室☎22-2691

福井調停協会主催  
調停相談を行います

お金や土地・建物のトラブル、交通事故、家庭内のもめごとなど、気軽にご相談ください。調停委員・弁護士が対応します。

相談は無料、予約は不要です。

とき 7月22日(火)

9:30~15:00

ところ アオッサ(福井市市寄) 5階ギャラリー

☎福井調停協会☎22-5000

リサイクル

recycle information

ゆずりショップ 春江西幼稚園制服、紙おむつ(女性用)、オルガン、ポータブルトイレ(和式便座取付用)、チャイルドベスト、ベビーベッド、木製棚、背上げ電動ベッド(セミダブル)2台、綿(打ち直し済み)

ゆずりショップ 大人用自転車(変速付)、着付け用ボディ、ノートパソコン、マレットゴルフ用スティック・球、春江中学校通学用雨合羽・体操服上下、ガスコンロ(2個用)、LP・SPレコード、電動自転車、マキストープ、農業用ビニールハウス、調理用具、洗濯機、食卓用テーブル・椅子、自転車、カーテン、石油ストーブ、鉄鍋(錆止めしていないもの)、鉄瓶(錆止めしていないもの)、大人用自転車、折りたたみベッド、冷蔵庫、チャイルドシート

\*掲載期間は6カ月

\*無償の品物のみ取り扱い

申込方法 電話で下記まで

☎市民生活課☎50-3030

イベント情報

◇古城丸岡  
グリーンロードレース◇

自然豊かな城下の公道が舞台のレースです。沿道での声援をお願いします。

とき 8月3日(日)7:00~

ところ 霞ヶ城ふれあい広場前 スタート

☎市体育協会☎66-8920



▲昨年の大会の様子

◇さかい夏まつり◇

かがしコンテストをメインに盛大に開催します。

とき 8月9日(土)14:00~

ところ いねす

☎坂井総合支所地域課

☎50-3060

◇三国花火大会◇

北陸最大級の花火大会。約7000発が豪華絢爛に打ち上げられます。

とき 8月11日(月)19:30~

ところ 三国サンセットビーチ

☎観光課☎50-3152



▲毎年多くの観客を魅了する二尺玉

◇市総合防災訓練◇

地震を想定し、各種救出訓練などを行います。ぜひ、見学にお越しください。

とき 8月31日(日)7:00~

ところ 明章小学校

☎総務課安全対策室☎50-3010

食卓に  
もう一品!  
食生活改善推進員の  
かんたん料理レシピ

新たま新じゃがのサラダ



坂井地区推進員

栄養成分/1人分

エネルギー 80kcal  
たんぱく質 5.1g  
脂質 1.6g  
塩分 0.6g

材 料/4人分

タマネギ 150g (1/3個)  
ジャガイモ 150g (1個)  
ツナ水煮 80g (小1缶)  
サヤインゲン 4本  
ミニトマト 4個  
A 白すりごま 大さじ2  
しょう油 大さじ1  
ごま油 小さじ1  
酢 大さじ1  
黒こしょう 少々

作り方 ①タマネギは、縦半分にして薄切りにし、水に5分ほどさらして水気を切る。  
②サヤインゲンは熱湯でゆでて、5ミリの厚さの斜め切りにする。ジャガイモは千切りにし、熱湯でゆでる(ゆで過ぎないように気を付ける)。ツナは軽くほぐす。  
③ボウルにドレッシングの材料を合わせ、タマネギ、ジャガイモ、ツナを和え、器に盛る。その上にサヤインゲン、半分にしたトマトを飾る。

食べものは薬以上の“クスリ”です

今ほど食べものへの関心が高まっている時代はありません。食べものにはさまざま栄養素が含まれていて、体を維持し、健康を保つのに役立っています。

食事は体の健康ばかりか心も満たします。食べものがもたらす満足感、心の栄養にもなっています。

薬以上のクスリ。それは毎日食べているありふれた食べものです。食品をまんべんなく取りましょう!

☎健康長寿課☎50-3040



**開催**  
event information

**福井港開港30周年記念事業**

◆記念式典・講演会  
と き 7月21日(月・祝)  
記念式典10:00～  
講演会 11:00～  
ところ みくに文化未来館  
演 題 「港湾行政の動向と福  
井港の今後の展望」  
日本港湾協会  
理事長 鬼頭平三氏

◆「えちぜん」一般公開  
と き 7月26日(土)  
13:00～15:30  
ところ 福井港内  
福井港開港30周年記念事業  
実行委  
員会(県  
港湾空  
港課内)  
巡視艇「えちぜん」  
提供:第八管区海上保安部  
☎20-0489  
http://fukuiport.com/

**くらしなんでも相談**

法律問題をはじめ、暮らしの中  
で困っていることに対して、  
弁護士や金融の専門家などがお  
応えします。相談は無料です。  
と き 8月24日(日)  
9:00～12:00  
ところ 高松公民館  
福井県労働者福祉協議会  
☎21-5929

**母子・寡婦家庭対象  
就業支援講習会を開催**

県内在住の母子家庭の母と寡  
婦を対象に講座を開き、就業支  
援を行っています。

給与セミナー講習 (1回6時間×5回コース)	
9月21日(日)	オリエンテーション・ 給与基礎
9月28日(日)	社会保険基礎
10月 5日(日)	給与ソフトインストール・ マスター登録
10月12日(日)	給与計算
10月19日(日)	賞与計算・年末調整

※資格取得はできません  
時 間 10:00～17:00  
(初回のみ9:30～)  
ところ NPO法人就業支援ネッ  
トワーク福井支部研修  
室(丸岡町ソフトパー  
クふくい内)  
定 員 15人  
応募多数の場合は抽選  
受講料 無料(テキスト代別途)  
締 切 9月8日(月)  
申込方法 電話かメールで下記へ  
NPO法人就業支援ネットワー  
ク福井支部  
☎68-1643  
✉fuku@npo-job.net

**森と湖に親しむつどい2008  
九頭竜湖・麻那姫湖サマーフェスタ**

ダムで作り出された湖面や、  
自然豊かな森林空間など、九頭  
竜川流域全体の魅力をあらため  
て感じてみませんか。

詳しくはホームページで。  
と き 7月26日(土)・27日(日)  
ところ 九頭竜国民休養地、九  
頭竜ダム、真名川ダム  
など(大野市)  
内 容 郷土芸能発表、トロッ  
コ列車試乗、シンポジ  
ウムなど

26日	穴馬おどり(大野市) 天龍太鼓(永平寺町) 芦原温泉舞妓と芸妓の手踊り (あわら市) 子どもフォーラム (三国西小学校ほか5校が参加) 森と湖のコンサート ほか
27日	勝山左儀長ばやし(勝山市) 馬鹿ばやし(福井市) 三国節(坂井市) ネイチャートークショーほか

両日とも、大野市役所やJR  
九頭竜湖駅などから、メイン開  
場を結ぶシャトルバスを運行。  
JR越美北線も臨時列車を増便  
します。  
「森と湖に親しむ旬間」全国  
行事現地実行委員会事務局  
☎0779-65-2240  
http://www.morimizu2008.com

**募集**  
invite information

**参加しませんか  
花壇コンクール**

応募資格 花壇またはプランター  
を有する地区・団体(グ  
ループ)  
花の種類 マリーゴールド(黄)  
と日々草を含む5種類  
まで  
申込方法 7月23日(水)までに参  
加申込書を各公民館ま  
で提出  
審査日 ・8月23日(土)  
三国・丸岡自治区  
・8月24日(日)  
春江・坂井自治区  
※当日の天候(台風な  
ど)により変更する  
場合もあります  
審査方法 書類審査と現地審査  
※書類審査の報告書は  
8月8日(金)までに  
各公民館まで提出  
実施要綱・申込書・報告書は、  
下記または公民館、生涯学習推  
進員宅にあります。  
生涯学習課 ☎50-3162

**よい食生活をするための  
健康クッキングしませんか?**

「生活習慣病予防食」をテーマ  
に開催。市栄養士が手軽にでき  
るレシピを紹介します。  
と き 7月31日(木)  
9:30～13:00  
ところ 霞の郷 栄養指導室  
持参物 エプロン、三角巾、タオル  
参加費 200円(材料費として)  
申込方法 事前に予約が必要。電  
話などで下記まで  
締 切 7月24日(木)  
健康長寿課 ☎50-3040

**シュノーケルなどを使った  
磯の生き物観察会**

磯は生き物の宝庫。三国の海  
でマスク・シュノーケルなどを  
使って、生物観察をします。  
と き 7月21日(月・祝)  
11:45～16:00  
ところ みくに自然学習センター  
(海浜自然公園内)  
対 象 小学4年生以上の人  
(小学生は保護者同伴)  
定 員 先着30人  
参加費 無料  
観察に必要な道具は用意します。  
三国総合支所産業課  
☎82-8904

いにしえ たかむく  
**古の高松口マンを尋ねて**

丸岡町高松地区の文化財と、  
近年発見された舟寄遺跡と高松  
遺跡のバス利用見学会です。

と き 8月10日(日)  
8:00～12:00  
コース 高松救世観音と高松・  
下安田遺跡～一本田千  
手観音～念仏寺の文化  
財(国指定重要文化財  
ほか)～縄文中期(約  
4500年前)の舟寄遺跡  
対 象 小学校高学年以上の市民  
(小学生は保護者また  
は引率者同伴)  
定 員 60人(7月30日(水)締切。  
定員を超えた場合は抽選)  
参加費 200円(当日集金)  
申込方法 電話または直接下記へ  
参加者へは後日、詳しい日程  
とバス乗車整理券を発行します。  
たかむくのまちづくり協議会  
(高松公民館内) ☎68-0843

**21年4月採用 消防士を募集**

人 員 10人  
資 格 昭和56年4月2日から  
平成3年4月1日までに  
生まれ、高校卒業程度  
の学力を有する人  
受付期間 7月28日(月)～8月18日(月)  
1次試験 9月21日(日)  
嶺北消防本部職員課  
☎51-8434  
http://www.reihoku-fd.jp/

『職人の店』  
仏壇・仏具製造販売  
**畑兄弟仏壇店**  
◆春江店  
〒919-0417  
坂井市春江町江留下相田(空港道路沿い)  
TEL(0776)51-2740  
◆針原店(夜間)  
〒919-0476  
坂井市春江町針原24-7  
TEL(0776)51-1131

福井県HACCP認証店  
**8月13日(水)～8月17日(日)**  
お盆期間限定 **特別メニュー** 早期ご予約受付中  
商品を3,500円以上  
ご注文いただき、お  
引き取りにいらした  
方に **500円進呈**  
+ 大桶を返却して  
いただいた方に、  
さらに **500円進呈**  
(小桶は300円進呈)  
**= 1,000円も  
お得です!!**  
丸桶商品にはお祝い物付き!!  
**全商品寿司桶使用!!**  
営業時間 9:00～19:30  
注文受付時間 8:30～19:30  
**江戸寿司 丸岡店**  
(南エリアサービス)  
☎0120-67-7060 丸岡町北橋地40-17-9 TEL.67-7000 FAX.67-7071

**(有)トマト**  
観光バス運行・レンタカー・代行運行  
Tomato Kanke  
一等客上の街  
☎67-2229

夏はやっぱり  
**芝政ワールド!**  
6つの王国  
芝政ワールド  
三国町浜地45-1 ☎81-2110



今月の  
ハッピー  
バースデー



七夕生まれの、我が家のひこ星  
竹内 庄吾 ちゃん  
(1歳・坂井町駅前)  
父:武さん 母:祥子さん



お馬さんとアンパンマンが大騒ぎ  
我が家のお姫様  
吉村 朱織 ちゃん  
(1歳・春江町沖布目豊島)  
父:英喜さん 母:藍さん



家族のみんなに愛を注ぐ、  
我が家のカミカミ王子です  
沢 絢斗 ちゃん  
(2歳・丸岡町下長畷)  
父:伸弘さん 母:信子さん



海で遊ぶのが大好き♡  
里見 結愛 ちゃん  
(3歳・三国町中元)  
父:隆純さん 母:亜希子さん

「みんなの掲示板」  
「今月のハッピーバースデー」  
掲載希望者を募集

広報さかいでは、市民活動を応援するため「みんなの掲示板」を設けています。

掲載を希望する人は、掲載希望月の前月5日までに申し込んでください。希望者多数の場合は、掲載できない場合があります。

☎ 秘書広報課 ☎50-3012

【今月の表紙】 ●期待と不安



ピストルの合図で一斉にスタートを切るランナー。スタート前の緊張感と土気の高揚が開放され、大きなエネルギーの塊となって迫ってくる。期待と不安が入り混じる、各走者の表情がもっとも豊かな場面だ。(古城マラソン)

おくやみ

5月21日から6月20日  
までの届け分(敬称略)

名 前 年齢 行政区

三国町／			
清水 俊行	58	新保	
前山 義昌	78	覚善	
岡本 興三	64	陣ヶ岡	
定成 巖	89	石丸	
新郷 トミコ	74	浜地	
笹岡 菊枝	85	米納津	
小保 よ志子	89	崎	
内田 弘子	67	米納津	
森安 勇	88	新保	
奥村 寿美子	86	安島	
坂下 忠	76	宿	
齊藤 忠	77	池上	
川畑 ツタエ	78	水居	
山田 ヒルエ	70	久宝持	
笈田 千代子	92	ニュータウン黒	
井上 ミツイ	79	岩崎	
久中 尚介	88	立田団地	
増村 初江	66	梶	
丸岡町／			
坂本 姫美子	59	山竹田	
山崎 毛里子	90	野中山王	
林 知恵子	90	安田新	
杉野 はな子	90	南霞1区	
柴田次郎左工門	88	長崎	
伊藤 一意	102	一本田	
藤田 とよ子	73	末政2区	
高 敏子	86	一本田福所	

名前はすべて人名漢字および常用漢字で表記しています。

名 前 年齢 行政区

丸岡町／			
前田 清信	67	下久米田上	
清水 澄	82	西里丸岡1区	
横井 みさを	98	下安田	
大河 悟	89	西里丸岡1区	
鹿島 文子	87	安田新	
鰐渕 こつる	92	新九頭竜1区	
大嶋 愛子	71	寅国	
前川 みつ子	83	上田町	
小西 行長	77	今福	
櫻井 正平	59	上谷	
朝倉 義明	65	寄永	
朝倉 美智子	62	寄永	
細川 等	89	一本田中	
春江町／			
五十嵐 美恵子	78	江留上新町	
原田 月代	86	本堂	
高山 ユリ子	92	西太郎丸	
田邊 つる子	85	寄安	
高村 和夫	82	江留上新町	
西澤 健	89	江留上日の出	
坂井町／			
伊藤 はるい	101	館	
飛田 経美	69	下兵庫	
常広 芳子	79	東荒井	
奈須田 美智子	81	新大味	
齊藤 房枝	81	西	
鍵原 きみゑ	75	上兵庫	

市の  
すがた

人口 95,224人(- 15, - 126人)

男 46,181人(- 21, + 8人)

女 49,043人(+ 6, - 134人)

世帯数 29,354戸(- 10, + 175戸)

6月1日現在

※( )内は前月比、前年比

雄島を舞台背景に  
人形浄瑠璃「道行初音旅」

源義経が静御前に託した「初音の鼓」が導く、静と義経の家臣・佐藤忠信の旅路を描いた作品です。ぜひ、ご覧ください。

と き 8月9日(土)

18:30~

ところ 雄島特設舞台(大湊神社)  
※雨天時は雄島小学校

観覧料 4,000円

☎越前雄島芸術文化実行委員会  
松村 ☎080-6357-0030

ジュニア硬式テニスクラブ  
「TC-らむね」メンバー募集

現在、小学1年から高校3年までのジュニアが活動中。体を動かしたい子は「楽しむテニス」、レベルアップを目指す子は「がんばるテニス」をしています。

【丸岡町の会場】

と き 火・木・金・土の夕方

【三国町の会場】(今秋開始予定)

と き 月・水の夕方

詳しくは、ホームページをご覧ください。

☎TC-らむね 代表 新田

☎090-5682-5944

✉tennis@tc-ramne.com

🌐http://www.tc-ramne.co

第14回テクノポート福井  
夏まつりを開催!

テクノポート企業が協力し、企業間・地域交流を目的に、今年も夏を盛り上げます。各種イベントや模擬店があるので、ぜひお越しください。

と き 7月26日(土)

16:00~21:00

※雨天中止

ところ テクノポート福井  
総合公園

※ホバークラフト 無料体験試乗は12:00~16:00まで(予定)

☎テクノポート福井夏まつり  
実行委員会  
坂井 ☎81-6066

第2回市民シニア将棋大会

上位入賞者は、9月の県大会に出場します。

と き 7月20日(日)

9:00受付、9:30開会

ところ 坂井地域交流センター  
いねす

参加資格 60歳以上の市民

参加部門 A級、B級※自己申告

参加費 会員1,300円(昼食込)  
会員外1,500円(昼食込)

申し込みなどは下記へ。

☎坂井市将棋連盟 坂本

☎72-2633

みんなの掲示板  
The bulletin board of all

市の活動を応援するコーナーです。

グリーンSC協会(仮称)  
参加者募集

グリーンSCは、個人・団体の枠にとらわれず、広くスポーツや文化活動を行うための協会です。長寿社会における健康・親睦・地域連携・多世代交流などを目的としています。

※SCとはS(スポーツ)C(カルチャー)の略

☎長田 ☎51-4742

ジュニアゴルフ &  
スナッグゴルフ教室を開催

ゴルフを学ぶ「入り口」です。参加料は無料。定員20人です。坂井市ゴルフ協会主催。

と き 7月23日(水)、24日(木)、25日(金)  
13:00~15:00

ところ フクイカントリークラブ  
準備物 運動のできる服、くつ、帽子、タオル、着替え、飲物

対象 小学3年生から6年生

☎フクイカントリークラブ ☎66-5111

ゆかた祭り・古城グリーン  
ロードレース 前夜祭 合同祭

「~Welcome 丸岡 ようこそ 古きよき時へ~」をテーマに開催。

ゆかた撮影会、夜店、ビンゴゲームなど盛りだくさん。

と き 8月2日(土)12:30~20:30

ところ 一筆啓上茶屋前駐車場

※模擬店出店者を募集中(7月18日まで)

☎丸岡町T.M.O 北川

☎090-2035-7461

美しいピアノの調べ 鐘の音に乗って お送りします

ご葬儀の導師は、あなたの菩提寺の住職で!

葬儀の運営一式は、

セレモニー 白道寺で!

24時間 受付 坂井市丸岡町石城戸町3-22 (0776) 66-4435

まちおこしで 地元へ還元! -協力店- サラダ館丸岡店ギフト よしざわ・本田料亭・(株)サワザキ仏壇店・(有)フレッシュクワイヤ・(有)竹内印刷・川中造花製作所・小松屋料亭・(有)トマト

炭火焼肉一番星 バーベキューならお任せ下さい!

お持帰り専門店15年の安心をお届けします

・ご自宅近くに受取店(全10店)があります

・町内会や会社、団体等でのご利用も承ります

三国町楽円58-11-11 (定休日 火曜日)

TEL 82-7607 FAX 82-7629



「ふれんず」は坂井チャンネル29でもご覧いただけます！  
 今回の内容は、7/15(火)～8/14(木)まで放送します。  
 お楽しみに！ ☎ 秘書広報課 ☎50-3012

# ライバルは過去の自分



熱心に練習に励むメンバー

## 乾

いた土を蹴り上げる音が響き渡る夕暮れのグラウンド。児童が短距離やハードルなどの練習に、生き生きと取り組んでいる。やる気に満ちたグループ、それが「丸岡陸上スポーツ少年団」だ。

同グループは、昭和51年に発足した、市内唯一の陸上スポーツ。過去に全国大会出場者を30人も輩出し、平成10年には女子400メートルリレーで全国7位に輝いた。今年の県春季記録大会では17人が入賞し、先輩に負けない活躍を見せる。

6年女子走り幅跳びで2位に輝いた橋本梨夏さん(東十郷小6年)は「記録が伸びているので楽しい。記録会では、自己ベストの4.24だった。次は4.56を跳び、県1位を狙いたい」と目を輝かせる。

キャプテンの中島帆波さん(明章小6年)は「みんながどの種目でも、より速くより遠く跳べるようになってほしい。そのために、短い時間を集中して練習できるように、チームをまとめていきたい」と話す。

### 丸岡陸上スポーツ少年団



メンバー 丸岡・春江・坂井町内の児童43人が活動中

代表 青木 利弘さん(丸岡町新町)

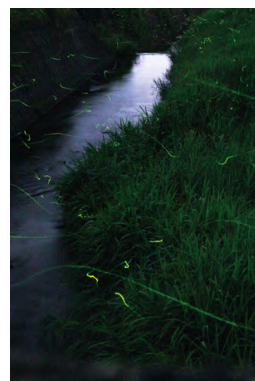
コメント 「7月20日に全国大会の県予選があります。頑張りますので、応援してください」

自己ベスト更新を目指して練習に励むメンバーたちからこそ、きつくても決して根を上げない。「超えるのは昨日の自分」とトレーニングを積み、熱い「アスリート魂」を持つグループだ。

## 純な旅

### 『螢』 (丸岡町八ヶ郷)

はかなき命だからこそありったけの力で笑ったり 泣いたり 支えあったり。僕らは、きつとすごい奇跡の中で生きているんだ。



### 編集後記

▼表紙の古城マラソン。選手の表情を伝えたいと、「さかい」のロゴのことを一切考えず、アップ気味で撮影「い」の下に隠れてしまつた5713番の選手、どうかご理解を。(嘉)

▼話題豊富な毎日。一つでも多く皆さんの熱意や感動を伝えたいと取材に伺いながら、紙面に掲載しきれずご迷惑をお掛けすることも。でも、話題が眠っているわけではありません。HPには全部を紹介していますので、どうかご理解を。(純)

平成20年7月10日

発行

坂井市

編集

秘書広報課

〒919-0592

福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地

TEL 0776-66-1500 FAX 0776-66-4837

URL http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/

E-mail kounou@city.fukui-sakai.lg.jp